

5 水 質 管 理

本章以降においては、便宜上、試験項目及び管理指標について次表の略称を使用する。

試 験 項 目 等	略 称	試 験 項 目	略 称
水素イオン濃度	pH	カドミウム及びその化合物、 カドミウム又はその化合物	カドミウム
溶存酸素量	DO	シアン化合物、全シアン	シアン
生物化学的酸素要求量	BOD	鉛及びその化合物、 鉛又はその化合物	鉛
化学的酸素要求量	COD	亜鉛含有量、 亜鉛及びその化合物	亜鉛
浮遊物質	SS	アルキル水銀化合物	アルキル水銀
窒素含有量	全窒素	ポリ塩化ビフェニル	PCB
燐含有量、リン含有量	全りん	有機リン化合物、 有機燐化合物	有機りん
活性汚泥浮遊物質	MLSS	セレン及びその化合物、 セレン又はその化合物	セレン
活性汚泥有機性浮遊物質	MLVSS	弗素含有量及びその化合物	ふっ素
返送汚泥浮遊物質	RSSS	砒素及びその化合物、 砒素又はその化合物	ひ素
返送汚泥有機性浮遊物質	RSVSS	ニッケル含有量、 ニッケル及びその含有量	ニッケル
活性汚泥沈降率	SV	2-クロロ-4,6-ビス(エチル アミノ)-s-トリアジン	シマジン
汚泥容量指標	SVI	S-4-クロロベンジル=N,N- ジエチルチオカルバマート	チオベン カルブ
汚泥密度指標	SDI	テトラメチルチウラム ジスルフィド	チウラム
生物反応タンク内混合液の 溶存酸素量	MLDO	フェノール類含有量	フェノール類
酸化還元電位	ORP	溶解性マンガン含有量	溶解性 マンガン
酸素利用速度係数	Kr	溶解性鉄含有量	溶解性鉄
好気タンク内混合液の 酸素利用速度	r _r	銅含有量、銅及びその化合物	銅
総括酸素移動容量係数	K _{La}	ノルマルヘキサン抽出物質含 有量、n-ヘキサン抽出物質	油分
蒸発残留物 (汚泥試験に限る)	固形分	六価クロム化合物	六価クロム
強熱減量 (汚泥試験に限る)	有機分	クロム含有量、クロム及び その含有量	全クロム
強熱残留物 (汚泥試験に限る)	無機分	ほう素含有量、硼素含有量	ほう素
化学的酸素要求量にかかる 汚濁負荷量	COD汚濁 負荷量	水銀及びアルキル水銀 その他の化合物、 水銀又はその化合物	総水銀
全窒素にかかる汚濁負荷量	T-N汚濁 負荷量		
全リンにかかる汚濁負荷量	T-P汚濁 負荷量		
生物反応タンク内 固形物滞留時間	SRT		
生物反応タンク内汚泥日令	SA		

(1) 概要

◎ 平成25年度の流入下水中のBOD、COD、SS、全窒素及び全りん濃度は下表のとおりである。状況としては平成24年度と比較して各汚濁物質は僅かながら高濃度化する傾向が見られた。

◎ 放流水の各濃度及び除去率も下表のとおりである。平成24年度と比較して、全窒素は高めとなり、またBOD、COD及び全りんはやや低めとなった。SSは同程度の除去状況であった。これは以下に示すようにCO₂排出量削減・電力使用量(原単位)削減運転の効果である。

◎ 前年度に引き続き、電力、次亜塩素酸ソーダ、PACを主としたユーティリティ費削減を念頭に操作を行い、より効率的な除去を目指した運転管理が年間を通じて行なわれた。処理条件は年間平均値で以下のとおりであった。

返送率：27.0%，送気倍率：3.5，循環率：19.5%，PAC注入率：0.28mg/L

(PAC注入率は年間使用量を年間処理水量で除したものである。PAC注入を実施した時間があった日は年間で110日であった。)

全系列(改修工事中のA系列を除く)での生物反応槽攪拌機の間欠運転や運転台数削減、及び循環ポンプの通日停止(主に夏季)・返送率の削減運転・加圧濃縮槽稼働池数削減運転等を主とした電力使用量削減運転を行い、年間の原単位は-1.9%であった。(電力使用量は-0.3%)

◎ 放流水の有害物質、各汚濁負荷量の排水基準項目や排出ガス・悪臭・産業廃棄物にかかる有害物質溶出試験等について、年間を通じて全ての基準値を下回っていた。

項目	単位	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
流入下水	BOD	(mg/L)	124	121	103
	COD	(mg/L)	78.8	71.9	64.4
	SS	(mg/L)	109	106	92
	全窒素	(mg/L)	22.8	21.4	19.5
	全りん	(mg/L)	2.56	2.55	2.29
放流水	BOD	(mg/L)	2.4	2.9	2.9
	COD	(mg/L)	8.7	9.0	9.4
	SS	(mg/L)	<1	<1	<1
	全窒素	(mg/L)	9.4	9.3	9.2
	全りん	(mg/L)	1.20	1.41	1.28
除去率	BOD	(%)	98.1	97.6	97.2
	COD	(%)	89.0	87.5	85.4
	SS	(%)	100	100	100
	全窒素	(%)	58.8	56.5	52.8
	全りん	(%)	53.1	44.7	44.1

(2) 試験内容

ア 試験内容

(ア) 水処理関係

試験名	試験回数	試料名	試験項目
平常試験1	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、 BOD(流入下水、放流水のみ)、 炭素系BOD(放流水のみ)、 COD、SS、大腸菌群数(流入下水、放流水のみ)、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)
平常試験2	2～3回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、COD、SS、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 大腸菌群数(流入下水、放流水のみ)
平常試験3	1回/週	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、 BOD(流入下水、放流水のみ)、 炭素系BOD(放流水のみ)、 COD、SS、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)
中試験	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、透視度、pH、DO(流入下水、放流水のみ)、BOD、 炭素系BOD(流入下水、分配井流出水、初沈流出水を除く)、 溶解性BOD(放流水を除く)、COD、 溶解性COD(放流水を除く)、蒸発残留物、 強熱減量、SS、 大腸菌群数(分配井流出水を除く)、 全窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、有機性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、アルカリ度、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 塩化物イオン、よう素消費量(流入下水のみ)、 硫酸イオン(流入下水のみ)

(ア) 水処理関係 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
富栄養化試験	2回/月	流入下水 分配井流出水 A～E系初沈流出水 A～E系終沈流出水 急速ろ過棟流入水 放流水	水温、全窒素、アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、有機性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、 残留塩素[遊離、結合](放流水のみ)、 塩化物イオン
活性汚泥試験	2回/週	生物反応槽混合液 返送汚泥	水温、MLSS、MLVSS、SV、SVI、 MLVSS/MLSS(%）、SDI、 浮上時間、pH(混合液は入口、出口)、 MLDO(混合液のみ、入口、出口)、 ORP(混合液のみ、入口、出口)
活性汚泥試験(K _r 、r _r 等)	随時 (注1)	生物反応槽混合液	水温、K _r 、r _r 、K _{La} 、MLSS、MLDO K _r [*] (ATU)、r _r (ATU)、K _{La} (ATU) (いずれも混合液、出口のみ)
活性汚泥生物試験	随時 (注2)	生物反応槽混合液	活性汚泥生物の定性
活性汚泥生物試験	1回/月 系列毎	生物反応槽混合液	活性汚泥生物の定量

(注1) 水処理状況が悪化傾向にあると判断されるときに実施する。

(注2) 概ね1回/月で実施(定量試験)するほかに、水処理状況が悪化又は回復傾向にあると判断されるときに実施する。(定性試験)

※ATUとはアリルチオ尿素の事であり、硝化作用を制御した分析に用いる試薬を指す。

(イ) 汚泥処理関係試験

試験名	試験回数	試料名	試験項目
汚泥・返送水試験	2回／月	汚泥 重力式濃縮槽： 濃縮汚泥 加圧浮上式濃縮槽： 濃縮汚泥 消化タンク： 円形一次移送汚泥 No.1卵形移送汚泥 No.2卵形移送汚泥 円形二次消化汚泥 脱水機： 供給汚泥 脱水ケーキ	温度(脱水ケーキを除く)、 pH(脱水ケーキを除く)、 固形分、含水率(脱水ケーキのみ)、 有機分、無機分、 アルカリ度(脱水ケーキを除く)、 揮発性有機酸(供給汚泥、脱水ケーキを除く)
		返送水 重力式濃縮槽： 分離液 加圧浮上式濃縮槽： 分離液 消化タンク： 脱離液 脱水機： 脱水ろ液 汚泥焼却炉： 焼却排水 急速ろ過棟： 急ろ洗浄排水	水温、pH、COD、蒸発残留物、 強熱残留物、強熱減量、SS、 溶解性物質、アルカリ度
汚泥・返送水中試験	4回／年 (毎四半期)	汚泥 汚泥・返送水試験 (汚泥)に同じ	温度(脱水ケーキを除く)、 pH(脱水ケーキを除く)、 固形分、含水率(脱水ケーキのみ)、 有機分、無機分、全窒素、全りん、 アルカリ度(脱水ケーキを除く)、 揮発性有機酸(供給汚泥、脱水ケーキを除く)
		返送水 汚泥・返送水試験 (返送水)に同じ 総合返送水	水温、pH、BOD、炭素系BOD、COD、 蒸発残留物、強熱残留物、強熱減量、 SS、溶解性物質、全窒素、 アンモニア性窒素、全りん、 りん酸イオン態りん、アルカリ度
消化ガス試験	1回／月	円形一次消化タンク No.1卵形一次消化タンク No.2卵形一次消化タンク 円形二次消化タンク 脱硫設備入口 脱硫設備中間 脱硫設備出口	メタン、水素、二酸化炭素、酸素、 窒素、硫化水素

(ウ) その他の試験

試験名	試験回数	試料名	試験項目
有害物質等試験	2回/月 流入下水で指定の項目については2回/年	流入下水 放流水	カドミウム、シアン、有機りん、鉛、六価クロム、 ひ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、 ジクロロメタン、四塩化炭素、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、 チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、 ふっ素、油分※、フェノール類、 銅、亜鉛、溶解性鉄、溶解性マンガン、 全クロム、ニッケル、1,4-ジオキサン
管渠下水水質試験	1回/年	東幹線： 東部 北向日 南向日 羽束師 西淀 No.7-1 西淀 No.7-2 西幹線： 西部 西長岡 中央長岡 東長岡 南長岡 南幹線： 大山崎	pH、BOD、SS、油分※、 全窒素、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、 硝酸性窒素、全りん、よう素消費量、 硫酸イオン、フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、 溶解性マンガン、セレン、ほう素、ふっ素、 1,4-ジオキサン(以上、全測定地点) ニッケル(大山崎のみ) カドミウム(西淀 No.7-1のみ) 鉛(東部、西淀 No.7-2、西部、西長岡のぞく) ひ素(南長岡のみ) 総水銀(北向日のみ) テトラクロロエチレン(東部、西淀 No.7-1、 南長岡のみ) 四塩化炭素(南長岡のみ)
微量有機塩素化合物等試験	4回/年 (毎四半期)	放流水	クロロホルム、 ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、 ブロモホルム、総トリハロメタン、 (以上、トリハロメタン) クロロホルム生成能、 ブロモジクロロメタン生成能、 ジブロモクロロメタン生成能、 ブロモホルム生成能、 総トリハロメタン生成能 (以上、トリハロメタン生成能) アルミニウム、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、 トリクロロ酢酸、臭素酸、ホルムアルデヒド、 陰イオン界面活性剤、非イオン界面活性剤、 水温、pH

※ 油分については鉱物油類と動植物油脂類に分けて結果表示

(ウ) その他の試験 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質試験	2回/年 (夏・冬期) 試料・項目により 1回/年	溶出試験:埋立処分 (海面埋立処分を除く) 沈砂 し渣 脱硫剤 脱水ケーキ 焼却灰 溶出試験:海面埋立 処分 焼却灰 含有試験 脱水ケーキ 焼却灰	溶出試験: カドミウム、シアン、有機りん、鉛、六価クロム、 ひ素、総水銀、アルキル水銀、 PCB、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、 ジクロロメタン、四塩化炭素、 1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、 シス-1,2-ジクロロエチレン、1,4-ジオキサソ、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、 1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジソ、 チオベンカルブ、ベンゼソ、セレン (以上、沈砂、し渣[夏期]、その他[夏・冬期]) 含有試験: ヘキサソ抽出物質、けい素、アルミニウム、鉄、 カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウム、 チタン、りん、マンガン、塩素、クロム、鉛、 ひ素、セレン(以上、焼却灰[夏期のみ]) 含水率、硫黄 (以上、脱水ケーキ、焼却灰[夏・冬期]) 含水率、強熱減量、ダイオキシソ類 (以上、焼却灰[夏・冬期])
排ガス等試験	2~6回/年	[ダイオキシソ類] (夏期のみ) 3号焼却炉排出口 (煙突入口) 流入下水 放流水 返送水 [排ガス] 加温用ボイラー No.1温水ボイラー No.2温水ボイラー 3号焼却炉排出口 (煙突入口)	[ダイオキシソ類] (3号焼却炉排出口、流入下水、放流水、 返送水) [排ガス] 排ガス温度、排ガス流速、水分量、 二酸化炭素、一酸化炭素、酸素、窒素、 排ガス流量(湿り)、排ガス流量(乾き)、 ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物 (以上、各ボイラー、3号焼却炉排出口) 塩化水素、シアン化水素、硫酸、ふっ素、 ひ素、水銀、全クロム、亜鉛、 (以上、3号焼却炉排出口のみ) 但し、3号焼却炉排出口について 排ガス温度、排ガス流速、水分量、 二酸化炭素、一酸化炭素、酸素、窒素、 排ガス流量(湿り)、排ガス流量(乾き)、 ばいじんについては6回/年測定
CODとUVの 相関試験	1回/年	放流口 UV計	COD (UV計の計測値とCOD実測結果より 直線回帰換算式と散布図を作成し、 相関・分散検定を行う)

(ウ) その他の試験 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
クリプトスポリジウム試験	4回/年	放流水	クリプトスポリジウム
作業環境中のダイオキシン類試験	2回/年 (夏・冬期)	3号焼却炉-灰搬出作業場所 3号焼却炉-炉内 焼却灰排出箇所 脱水機棟2階 中央管理室	作業環境中のダイオキシン類として ガス状ダイオキシン類 粒子状ダイオキシン類 ガス状ダイオキシン類+粒子状ダイオキシン類 (但し、冬期は粉塵濃度のみの測定とし、夏期に求めたD値を用いて濃度を算出する)
悪臭物質等試験	1回/年 (夏期)	敷地境界 排気ファン出口 脱臭装置: 入口 出口 作業環境: 沈砂池等 排水中の悪臭: 放流水	天候、温度、流速・流量、硫化水素等6物質、14物質、アセトアルデヒド、プロピオン酸 (以上、沈砂池排気ファン出口、A,B系脱臭装置入口No.1、A,B系脱臭装置入口No.2、E系脱臭装置入口、重力脱臭装置入口、加圧脱臭装置入口No.1、加圧脱臭装置入口No.2) 天候、温度、流速・流量、硫化水素等6物質、プロピオン酸 (以上、第1ポンプ棟脱臭装置入口、出口、C,D系脱臭装置入口No.1、沈砂・し渣処理棟脱臭装置入口、出口) 天候、温度、流速・流量、硫化水素等6物質、プロピオン酸、2物質 (以上、C,D系脱臭装置入口No.2、出口) 天候、温度、流速・流量、硫化水素等6物質 (以上、各脱臭装置入口・出口[上記14箇所は除く]9箇所) 天候、温度、湿度、風向・風速、硫化水素等6物質、アセトアルデヒド、プロピオン酸、2物質 (以上、敷地境界の8箇所) 天候、温度、流速・流量、排水中の悪臭4物質(以上、放流水)

注) 硫化水素等6物質: アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル、トリメチルアミン
 14物質: プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレルアルデヒド、イソバレルアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸、イソ吉草酸
 2物質: ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸
 排水中の悪臭4物質: メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル

(ウ) その他の試験 続き

試験名	試験回数	試料名	試験項目
再生利用水試験	4回／年 (毎四半期)	急ろ処理水としての 修景用水(アメニティ 送水) 水洗用水(公園送 水)	濁度、pH、外観、臭気 (以上、修景用水・水洗用水) 大腸菌群数、色度 (以上、修景用水) 大腸菌、残留塩素[遊離、結合] (以上、水洗用水)

(エ) 試料採取時刻

試験種類	採取時刻及び方法
平常試験	24時間混合試料 (水温、大腸菌群数、pH放流水及び有機塩素系 化合物についてはスポット採取)
中試験	
富栄養化試験	
有害物質等試験	
活性汚泥試験	スポット採水(9時30分頃)
再生利用水試験	
活性汚泥(Kr)試験	適時採水
活性汚泥生物試験	
微量有機塩素化合物等試験	
CODとUVの相関分析試験	
クリプトスポリジウム試験	
汚泥・返送水試験	スポット採取(場内返送水のみ24時間混合試料 で採取し、他試料は施設運転状況により適時採 取)
汚泥・返送水中試験	
消化ガス試験	適時採取
その他のガス状検体	
脱水ケーキ、沈砂、し渣等	
焼却灰等の固形試料	

イ 試験方法

(ア) 平常試験・中試験・富栄養化試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温・温度	℃	規格7.2	
透視度	度	下水2.2.6	
pH	—	規格12.1	ガラス電極法
DO	mg/L	下水2.2.19.3	
BOD	mg/L	規格21	
炭素系BOD	mg/L	規格21備考1	
溶解性BOD	mg/L	規格21	試料をガラス繊維ろ紙にてろ過後分析
COD	mg/L	規格17	
溶解性COD	mg/L	規格17	試料をガラス繊維ろ紙にてろ過後分析
蒸発残留物	mg/L	下水2.2.9	
強熱減量	mg/L	下水2.2.11	
SS	mg/L	告示59号付表9	ガラス繊維ろ紙法
大腸菌群数	個/cm ³	省令第1号又はこれに準ずる方法	
全窒素	mg/L	規格45.1,2	下水2.2.29.2に準じる
アンモニア性窒素	mg/L	規格42.2,3,5	中和滴定法
亜硝酸性窒素	mg/L	規格43.1	イオンクロマトグラフ法
硝酸性窒素	mg/L	規格43.2.5	イオンクロマトグラフ法
有機性窒素	mg/L	規格44	ケルダール窒素法
全りん	mg/L	規格46.3	ペルオキシ二硫酸カリウムによる分解法
りん酸イオン態りん	mg/L	下水2.2.30.1	
塩化物イオン	mg/L	下水2.2.31.3	イオンクロマトグラフ法
硫酸イオン	mg/L	下水2.2.32.4	
よう素消費量	mg/L	省令第1号	
アルカリ度	mg/L	下水2.2.15.1	総アルカリ度
残留塩素・遊離残留塩素	mg/L	下水2.2.37.1(1), (2)	ジエチル-ρ-フェニレンジアミン法

(イ) 活性汚泥試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温	℃	下水2.3.2	
pH	—	下水2.3.4	ガラス電極法
ML(RS)SS	mg/L	下水2.3.6.1	遠心分離法
ML(RS)VSS	mg/L	下水2.3.7	
ML(RS)VSS/ML(RS)SS	%	下水2.3.6.1、下水2.3.7	
SV	%	下水2.3.8.1	活性汚泥沈降率
SVI	—	下水2.3.8.2	汚泥容量指標
SDI	—	下水2.3.8.3	汚泥密度指標
MLDO	mg/L	下水2.3.9, 下水2.2.19.3	隔膜電極法
K _r	mgO ₂ /h・g	下水2.3.10.1	隔膜電極法
r _r	mgO ₂ /h・L	下水2.3.10.1	隔膜電極法
K _{La}	1/h	下水2.3.11	

(イ) 活性汚泥試験 (続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
ORP	mV	下水2.3.5	
浮上時間	min	—	

(ウ) 汚泥試験・汚泥中試験

試験項目	単位	試験方法	備考
水温	℃	下水2.4.2	ガラス製棒状温度計
pH	—	下水2.4.5	ガラス電極法
COD [※]	mg/L	下水2.2.22.1	
蒸発残留物 [※]	mg/L	下水2.2.9	
強熱残留物 [※]	mg/L	下水2.2.10	
強熱減量 [※]	mg/L	下水2.2.11	
SS [※]	mg/L	下水2.2.12.1	ガラス繊維ろ紙法
溶解性物質 [※]	mg/L	下水2.2.13	
アルカリ度 [▲]	mg/L	下水2.4.12	
固形分 [◎]	%	下水2.4.6	
含水率 [◎]	%	下水2.4.6	
有機分 [●]	%	下水2.4.8	
無機分 [●]	%	下水2.4.7	
BOD [※]	mg/L	下水2.2.21.2	
炭素系BOD [※]	mg/L	下水2.2.21.3	
有機性窒素 [※]	mg/L	下水2.2.28	
全窒素 [▲]	mg/L	下水2.4.17.1	
揮発性有機酸 [△]	mg/L	下水2.4.13.1	水蒸気蒸留法
アンモニア性窒素 [※]	mg/L	下水2.4.16	
全りん	mg/L	下水2.2.30.3(1)	ペルオキシ二硫酸カリウムによる分解法
りん酸イオン態りん [※]	mg/L	下水2.2.30.1	
全窒素 [◎]	%	下水2.4.17.1	
全りん [◎]	%	下水2.2.30.3(1)	ペルオキシ二硫酸カリウムによる分解法

汚泥試験・汚泥中試験の※は分離液のみ ●は汚泥のみ ◎は脱水ケーキのみ ▲は脱水ケーキを除く △供給汚泥、脱水ケーキを除く

(エ) 消化ガス試験

試験項目	単位	試験方法	備考
メタン	%	下水2.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
水素	%	下水2.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
二酸化炭素	%	下水2.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
酸素	%	下水2.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
窒素	%	下水2.5.2.1	ガスクロマトグラフ法
硫化水素	ppm	下水2.5.2.2(2)	検知管法

(オ) 有害物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
カドミウム [※]	mg/L	規格55.3	ICP発光分光分析法
カドミウム [★]		規格55.4	ICP質量分析法
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン 吸光光度法
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛 [※]	mg/L	規格54.3	ICP発光分光分析法
鉛 [★]		規格54.4	ICP質量分析法
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	ジフェニルカルバジド吸光光度法
ひ素 [※]	mg/L	規格61.3	水素化合物発生ICP発光分光分析法
ひ素 [★]		規格61.4	ICP質量分析法
総水銀	mg/L	告示59号 付表1	還元酸化原子吸光法
アルキル水銀	mg/L	告示59号 付表2, 64号 付表3	ガスクロマトグラフ法
PCB	mg/L	規格K0093.5, 6 備考3	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
シマジン	mg/L	告示59号 付表5.1	
チウラム	mg/L	告示59号 付表4	
チオベンカルブ	mg/L	告示59号 付表5.1	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
セレン	mg/L	規格67.2	水素化合物発生原子吸光法
セレン [※]		規格67.3	水素化合物発生ICP発光分光分析法
セレン [★]		規格67.4	ICP質量分析法
ふっ素 [※]	mg/L	規格34.1	ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法
ふっ素 [★]		規格34.1c及び環境庁 告示第59号付表6	イオンクロマトグラフ法
ほう素 [※]	mg/L	規格47.3	ICP発光分光分析法
ほう素 [★]		規格47.4	ICP重量分析法
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表7	HS-GC-MS法
油分	mg/L	告示64号 付表4	
フェノール類	mg/L	規格28.1	4-アミノアンチピリン吸光光度法

有害物質等試験の※は流入下水についての分析方法。放流水については★印の方法で分析する。

(オ) 有害物質等試験(続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
銅 [※]	mg/L	規格52.4	ICP発光分光分析法
銅 [★]		規格52.5	ICP質量分析法
亜鉛 [※]	mg/L	規格53.3	ICP発光分光分析法
亜鉛 [★]		規格53.4	ICP質量分析法
溶解性鉄	mg/L	規格57.4 備考12	ICP発光分光分析法
溶解性マンガン [※]	mg/L	規格56.4 備考8	ICP発光分光分析法
溶解性マンガン [★]		規格56.4 備考8	ICP発光分光分析法
全クロム [※]	mg/L	規格65.1.4	ICP発光分光分析法
全クロム [★]		規格65.1.5	ICP質量分析法
ニッケル [※]	mg/L	規格59.3	ICP発光分光分析法
ニッケル [★]		規格59.4	ICP質量分析法

有害物質等試験の※は流入下水についての分析方法。放流水については★印の方法で分析する。

(カ) 管渠下水水質試験

試験項目	単位	試験方法	備考
pH	—	下水2.2.8.1	ガラス電極法
BOD	mg/L	下水2.2.21.2	
SS	mg/L	下水2.2.12.1	ガラス繊維ろ紙法
油分(鉱油類)	mg/L	告示64号 付表4及び規格I.1	
油分(動植物油脂類)		告示64号 付表4及び規格I.2	
全窒素	mg/L	下水2.2.29.5	銅・カドミウムカラム還元法
アンモニア性窒素	mg/L	下水2.2.25.1	中和滴定法
亜硝酸性窒素	mg/L	下水2.2.26.2	イオンクロマトグラフ法
硝酸性窒素	mg/L	下水2.2.27.4	
全りん	mg/L	規格46.3.1	
よう素消費量	mg/L	下水2.2.35	
硫酸イオン	mg/L	下水2.2.32.4	
フェノール類	mg/L	規格28.1	4-アミノアンチピリン吸光光度法
銅	mg/L	規格52.4	ICP発光分光分析法
亜鉛	mg/L	規格53.3	ICP発光分光分析法
鉄(溶解性)	mg/L	規格57.4 備考 12	ICP発光分光分析法
マンガン(溶解性)	mg/L	規格56.4 備考 8	ICP発光分光分析法
ニッケル	mg/L	規格59.3	ICP発光分光分析法
カドミウム	mg/L	規格55.3	ICP発光分光分析法
鉛	mg/L	規格54.3	
ひ素	mg/L	規格61.2	水素化合物発生原子吸光法
総水銀	mg/L	告示59号 付表1	還元気化原子吸光法
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法

(カ) 管渠下水水質試験(続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5.2	HS-GC-MS法
セレン	mg/L	規格67.2	水素化合物発生原子吸光法
ほう素	mg/L	規格47.3	ICP発光分光分析法
ふっ素	mg/L	規格34.1	ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表7	HS-GC-MS法

(キ) 再生利用水試験

試験項目	単位	試験方法	備考
大腸菌群数	MPN/100mL	下水3.3.7	
色度	度	下水2.2.4	
濁度	度	下水2.2.5	
pH	—	規格12.1	ガラス電極法
外観	—	下水2.2.3	
臭気	—	下水2.2.7	
大腸菌	—	上水試験方法1.5.2	ピルビン酸添加XGal-MUG培地
残留塩素・遊離残留塩素	mg/L	下水2.2.37.1 備考2	ジエチル- ρ -フェニレンジアミン法

(ク) 微量有機塩素化合物等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
クロロホルム	mg/L	告示261号 別表15	HS-GC-MS法
プロモジクロロメタン	mg/L	告示261号 別表15	HS-GC-MS法
ジブロモクロロメタン	mg/L	告示261号 別表15	HS-GC-MS法
ブロモホルム	mg/L	告示261号 別表15	HS-GC-MS法
総トリハロメタン	mg/L	告示261号 別表15	
クロロホルム生成能	mg/L	告示219号	HS-GC-MS法
プロモジクロロメタン生成能	mg/L	告示219号	HS-GC-MS法
ジブロモクロロメタン生成能	mg/L	告示219号	HS-GC-MS法
ブロモホルム生成能	mg/L	告示219号	HS-GC-MS法
総トリハロメタン生成能	mg/L	告示219号	
アルミニウム	mg/L	告示261号 別表6	ICP-発光分光分析法
クロロ酢酸 [※]	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
クロロ酢酸 [★]	mg/L	告示261号 別表17の2	水素化合物発生ICP発行分光分析方法
ジクロロ酢酸 [※]	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
ジクロロ酢酸 [★]	mg/L	告示261号 別表17の2	水素化合物発生ICP発行分光分析方法
トリクロロ酢酸 [※]	mg/L	告示261号 別表17	溶媒抽出-GC-MS法
トリクロロ酢酸 [★]	mg/L	告示261号 別表17の2	水素化合物発生ICP発行分光分析方法

微量有機塩素化合物の※は9月まで行い10月より★方法に変更する。

(ク) 微量有機塩素化合物等試験(続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
臭素酸	mg/L	告示261号 別表18	イオンクロマト-ポストカラム吸光光度法
ホルムアルデヒド	mg/L	告示261号 別表19	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法
陰イオン界面活性剤	mg/L	下水2.2.41.1	メチレンブルー吸光光度法
非イオン界面活性剤	mg/L	告示261号 別表28	
水温・温度	℃	下水2.2.2	
pH	—	下水2.2.8.1	ガラス電極法

(ケ) 自動計測器保守管理

試験項目	単位	試験方法	備考
COD汚濁負荷量	kg/日	下水2.2.22 付表3	特定排出水の汚濁負荷量測定はUVによる連続計測を実施
T-N汚濁負荷量	kg/日	下水2.2.29.4	特定排出水の汚濁負荷量測定は測定機の吸光光度による自動計測を実施
T-P汚濁負荷量	kg/日	下水2.2.30.3(1)	特定排出水の汚濁負荷量測定は測定機の吸光光度による自動計測を実施

(コ) クリプトスポリジウム試験

試験項目	単位	試験方法	備考
クリプトスポリジウム	個/L	下水処理のクリプトスポリジウム対策に関する暫定方針(案)	

(サ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質[溶出試験]

試験項目	単位	試験方法	備考
カドミウム	mg/L	規格55.3	ICP発光分光分析法
シアン	mg/L	規格38.1.2, 38.3	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法
有機りん	mg/L	告示64号 付表1	
鉛	mg/L	規格54.3	ICP発光分光分析法
六価クロム	mg/L	規格65.2.1	ジフェニルカルバジド吸光光度法
ひ素	mg/L	規格61.3	水素化合物発生ICP発光分光分析法
総水銀	mg/L	告示59号 付表1	還元気化原子吸光法
アルキル水銀	mg/L	告示59号 付表2, 告示64号 付表3	ガスクロマトグラフ法
PCB	mg/L	規格K0093.5, 6 備考3	
トリクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	
テトラクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	
ジクロロメタン	mg/L	規格K0125.5.2	
四塩化炭素	mg/L	規格K0125.5.2	
1,2-ジクロロエタン	mg/L	規格K0125.5.2	
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	規格K0125.5.2	
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5.2	

(サ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [溶出試験] (続き)

試験項目	単位	試験方法	備考
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	規格K0125.5.2	
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	規格K0125.5.2	
チウラム	mg/L	告示59号 付表4	
シマジン	mg/L	告示59号 付表5第1	
チオベンカルブ	mg/L	告示59号 付表5第1	
ベンゼン	mg/L	規格K0125.5.2	
セレン	mg/L	規格67.3	水素化合物発生ICP発光分光分析法
1,4-ジオキサン	mg/L	告示59号 付表7	HS-GC-MS法

(シ) 脱水ケーキ、沈砂、し渣等有害物質 [含有試験]

試験項目	単位	試験方法	備考
油分	mg/kg	下水2.4.23	
含水率	%	下水2.4.6	
強熱減量	%	下水2.4.8	
けい素	%	下水5.3.28.3	重量法
アルミニウム	%	ICP発光分光分析法	
鉄	%	ICP発光分光分析法	
カルシウム	%	ICP発光分光分析法	
ナトリウム	%	ICP発光分光分析法	
マグネシウム	%	ICP発光分光分析法	
硫黄	%	下水2.4.21	
カリウム	%	ICP発光分光分析法	
チタン	%	ICP発光分光分析法	
りん	%	下水2.4.18	
マンガン	mg/kg	ICP発光分光分析法	
塩素	%	下水2.4.20.1 準拠	
クロム	%	ICP発光分光分析法	
鉛	mg/kg	ICP発光分光分析法	
ひ素	mg/kg	水素化合物発生ICP法	
セレン	mg/kg	水素化合物発生ICP法	
ダイオキシン類	ng-TEQ/g	告示192号 別表1	GC-MS法

(ス) 排ガス等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
CO ₂	%	規格K0301.5.1	オルザット分析方法
O ₂	%	規格K0301.5.1	オルザット分析方法
CO	%	規格K0098.6	検知管法
N ₂	%	規格K0301.5.1	オルザット分析方法
排ガス温度	℃	規格Z8808.5	
排ガス流速	m/s	規格Z8808.7.3	
水分量	%	規格Z8808.6.1	吸湿管法
(湿り)流量	Nm ³ /h	規格Z8808.7.4.1(1)	ピトー管法
(乾き)流量	Nm ³ /h	規格Z8808.7.4.2	ピトー管法
ばいじん	g/h	規格Z8808.9,10	円筒ろ紙採取法
硫黄酸化物	cm ³ /Nm ³	規格K0103.7.1	
窒素酸化物	cm ³ /Nm ³	規格K0104.5.3	亜鉛還元ナフチルエチレンジアミン 吸光光度法
塩化水素	cm ³ /Nm ³	規格K0107.7.1	イオンクロマトグラフ法
	mg/Nm ³		
シアン	mg/Nm ³	規格K0109.7	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン 吸光光度法
硫酸	mg/Nm ³	規格K0103.7.1 準拠	イオンクロマトグラフ法
ふっ素	mg/Nm ³	規格K0105.5.4.1	ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法
ひ素	mg/Nm ³	規格K0083.14.4	水素化合物発生ICP発光分析法
総水銀	mg/Nm ³	規格K0222.5	湿式吸収-還元気化原子吸光分析法
全クロム	mg/Nm ³	規格K0083.12.4	ICP発光分光分析法
亜鉛	mg/Nm ³	規格K0083準拠	ICP発光分光分析法
ダイオキシン類(水質)	pg-TEQ/L	規格K0312	
ダイオキシン類(排ガス)	ng-TEQ/m ³	規格K0311	

(セ) 悪臭物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
アンモニア	volppm	告示9号 別表1	
メチルメルカプタン	volppm	告示9号 別表2	
硫化水素	volppm	告示9号 別表2	
硫化メチル	volppm	告示9号 別表2	
二硫化メチル	volppm	告示9号 別表2	
アセトアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
プロピオンアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
ノルマルブチルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソブチルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
ノルマルバレルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソバレルアルデヒド	volppm	告示9号 別表4	
イソブタノール	volppm	告示9号 別表5	
酢酸エチル	volppm	告示9号 別表6	
メチルイソブチルケトン	volppm	告示9号 別表6	
スチレン	volppm	告示9号 別表7	
キシレン	volppm	告示9号 別表7	

(セ) 悪臭物質等試験

試験項目	単位	試験方法	備考
トリメチルアミン	volppm	告示9号 別表3	
トルエン	volppm	告示9号 別表7	
プロピオン酸	volppm	告示9号 別表8	
ノルマル酪酸	volppm	告示9号 別表8	
ノルマル吉草酸	volppm	告示9号 別表8	
イソ吉草酸	volppm	告示9号 別表8	
硫化水素(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
メチルメルカプタン(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
硫化メチル(排水)	mg/L	告示9号 別表2	
二硫化メチル(排水)	mg/L	告示9号 別表2	

(ソ) 作業環境中のダイオキシン類試験

試験項目	単位	試験方法	備考
ダイオキシン類(夏期)	pg-TEQ/m ³	基発第401号の2	
ダイオキシン類(冬期)	pg-TEQ/m ³	総粉塵D値換算	粉塵濃度を測定しD値を求める

注)

下 水 : 下水試験方法(1997)

規 格 : 日本工業規格JIS K 0102(2008)環境測定Ⅱ〔水質〕工場排水試験方法

規 格 K 0083 : 日本工業規格JIS K 0083(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の金属分析方法

規 格 K 0093 : 日本工業規格JIS K 0093(2008)環境測定Ⅱ〔水質〕用水排水中のポリクロロビフェニル(PCB)の試験方法

規 格 K 0098 : 日本工業規格JIS K 0098(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の一酸化炭素分析方法

規 格 K 0103 : 日本工業規格JIS K 1013(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の硫酸酸化物分析方法

規 格 K 0104 : 日本工業規格JIS K 0104(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の窒素酸化物分析方法

規 格 K 0105 : 日本工業規格JIS K 0105(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中のふっ素化合物分析方法

規 格 K 0107 : 日本工業規格JIS K 0107(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の塩化水素分析方法

規 格 K 0109 : 日本工業規格JIS K 0109(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中のシアン化水素分析方法

規 格 K 0222 : 日本工業規格JIS K 0222(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の水銀分析方法

規 格 K 0301 : 日本工業規格JIS K 0301(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中の酸素分析方法

規 格 K 0125 : 日本工業規格JIS K 0125(2008)環境測定Ⅱ〔水質〕用水・排水中の揮発性有機化合物試験方法

規 格 K 0312 : 日本工業規格JIS K 0312(2008)環境測定Ⅱ〔水質〕工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法

規 格 Z 8808 : 日本工業規格JIS Z 8813(2008)環境測定Ⅰ〔大気・騒音・振動〕排ガス中のダスト濃度の測定方法

省 令 第 1 号 : 昭和37年12月17日厚生省・建設省令第1号「下水の水質の検定方法に関する省令」

告 示 9 号 : 昭和47年5月30日 環境庁告示第9号, 改正平成12年3月28日環境庁告示第17号〔特定悪臭物質の測定の方法〕

告 示 59 号 : 昭和46年12月28日 環境庁告示59号〔水質汚濁に係る環境基準について〕最終改正(平成24年8月22日 環境省告示127号)

告 示 64 号 : 昭和49年9月30日 環境庁告示64号〔排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法〕(最終改正 平成24年5月23日 環境省告示86号)

告 示 192 号 : 平成4年7月3日 厚生省告示第192号別表1
溶出液の作成は昭和48年2月17日 環境庁告示13号〔産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法〕(最終改正 平成15年3月3日 環境省告示15号)による

告 示 261 号 : 平成15年7月22日 厚生労働省告示第261号〔水質基準に関する省令〕

告 示 219 号 : 平成6年7月4日 厚生労働省告示219号〔水質基準に関する省令の表の上欄に掲げる事項以外の事項に係わる水質の検査の方法〕

基 発 401 号 : 平成13年4月 厚生労働省基発401号の2〔廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱〕

上 水 試 験 方 法 : 上水試験方法 2001年版 特定酵素基質培地法 XGal-MUG法

(3) 数値の取り扱い方法(各浄化センター共通)

(ア) 有効数字について

- ① 気温、水温(温度)、pHは、読み取り数値を小数点以下1桁とし、読み取った数値は全て有効数字である。
- ② 分析操作によって得られた有効数字は、項目ごとの(別表)に示す桁数とし、その下の桁をJIS Z-8401により丸める。
 - ・生活環境保全に関する項目のうち(別表1)に示す項目は、原則として3桁とする。
 - ・活性汚泥項目(別表2)は原則として3桁とする。
 - ・その他重金属は、2桁とする。
- ③ 報告最小位は、項目ごと別表(1～3)に示し、報告最小位の下を、JIS Z-8401により丸める。
- ④ 定量下限値を下回る数値は、切捨てとし、「<定量下限値」で表示する。

(イ) 平均値について

- ① 報告値を用いて平均値を算出し、有効数字のその下の桁を四捨五入とする。
- ② 平均値については、定量下限値未満の数値は「0」として算出し、平均値が定量下限値未満となる場合は「<定量下限値」と表示する。
(透視度(>100)については、「100」として算出する。
- ③ 最大値、最小値、平均値の表記は「最大、最小、平均」とする。

(別表1)

試 験 項 目	(単位)	記 載 方 法		
		有 効 数 字	最 小 位	最 小 数 字
pH		全桁	小数点以下1桁	-
BOD	(mg/L)	3桁	〃	<0.1
SS	(mg/L)	3〃	整 数 1 位	<1
大腸菌群数	(個/cm ³)	2〃	〃	0

(別表2)

試 験 項 目	(単位)	記 載 方 法		
		有 効 数 字	最 小 位	最 小 数 字
水温	(°C)	全桁	小数点以下1桁	-
ML(RS)SS	(mg/L)	3桁	整 数 1 位	<1
ML(RS)VSS	(mg/L)	3〃	〃	<1
ML(RS)VSS/ML(RS)SS	(%)	3〃	小数点以下1桁	<0.1
SV	(%)	2〃	整 数 1 位	<1
SVI		3〃	〃	<1
MLDO	(mg/L)	2〃	小数点以下1桁	<0.1

(別表3)

区分	試 験 項 目	定量限界 (mg/L)	記 載 方 法		
			有効数字	最 小 位	最小数字
有 害 物 質	カドミウム	0.003	2桁	小数点以下3桁	<0.003
	シアン	0.05	2桁	〃 2桁	<0.05
	有機りん	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01
	鉛	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01
	六価クロム	0.04	2桁	〃 2桁	<0.04
	ひ素	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01
	総水銀	0.0005	2桁	〃 4桁	<0.0005
	アルキル水銀	0.0005	2桁	〃 4桁	<0.0005
	PCB	0.0005	2桁	〃 4桁	<0.0005
	トリクロロエチレン	0.008	2桁	〃 3桁	<0.008
	テトラクロロエチレン	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002
	ジクロロメタン	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002
	四塩化炭素	0.0002	2桁	〃 4桁	<0.0002
	1,2-ジクロロエタン	0.0004	2桁	〃 4桁	<0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.004	2桁	〃 3桁	<0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	0.03	2桁	〃 2桁	<0.03
	1,1,2-トリクロロエタン	0.0006	2桁	〃 4桁	<0.0006
	1,3-ジクロロプロペン	0.0002	2桁	〃 4桁	<0.0002
	チウラム	0.0006	2桁	〃 4桁	<0.0006
シマジン	0.0003	2桁	〃 4桁	<0.0003	
チオベンカルブ	0.002	2桁	〃 3桁	<0.002	
ベンゼン	0.001	2桁	〃 3桁	<0.001	
セレン	0.001	2桁	〃 3桁	<0.001	
ほう素	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01	
ふっ素	0.5(流入下水)	2桁	〃 1桁	<0.5	
	0.1(放流水)	2桁	〃 1桁	<0.1	
アンモニア性窒素等含有量	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1	
1,4-ジオキサン	0.005	2桁	〃 2桁	<0.005	
ダイオキシン類(注)	0.00001	2桁	〃 5桁	<0.00001	
有 害 物 質 以 外 の も の	油分(鉱油類含有量)	0.5	2桁	〃 1桁	<0.5
	油分(動植物油脂類含有量)	0.5	2桁	〃 1桁	<0.5
	フェノール類	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02
	銅	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02
	亜鉛	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02
	溶解性鉄	0.08	2桁	〃 2桁	<0.08
	溶解性マンガン	0.01	2桁	〃 2桁	<0.01
	全クロム	0.03	2桁	〃 2桁	<0.03
	全窒素	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1
	全りん	0.01	3桁	〃 2桁	<0.01
	ニッケル	0.05	2桁	〃 2桁	<0.05
	硫酸イオン	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1
	よう素消費量	0.1	3桁	〃 1桁	<0.1
	陰イオン界面活性剤	0.1	2桁	〃 1桁	<0.1
非イオン界面活性剤	0.02	2桁	〃 2桁	<0.02	

(注). ダイオキシン類(排水中)のみ単位はpg-TEQ/L

(4) 試験結果

ア 流入下水

平成25年度

区分	試験項目	月		平成25年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		平成26年1月		2月		3月		回数	年最大 (注)	年平均 (注)
		平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大			
技術上の基準項目	pH	7.4	7.6	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	7.4	7.3	7.4	7.3	7.5	7.3	7.5	7.4	7.5	7.4	7.5	7.4	7.5	7.4	7.5	7.4	7.6	7.4	7.5	123	7.6	7.3
	月最小	—	(7.3)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.2)	—	(7.1)	—	(7.3)	—	(7.2)	—	(7.3)	—	(7.1)	—	(7.3)	—	(7.3)	—	(7.1)	
	BOD (mg/L)	140	152	138	144	120	156	126	136	127	144	99.0	115	99.9	113	115	130	125	146	123	142	138	151	132	143	93	156	124		
	SS (mg/L)	121	150	122	142	110	168	113	138	105	126	93	122	103	118	106	124	112	136	101	118	109	122	108	122	123	168	109		
	大腸菌群数 (個/cm ³)	140,000	170,000	180,000	270,000	150,000	230,000	180,000	200,000	250,000	420,000	210,000	260,000	180,000	260,000	140,000	220,000	170,000	220,000	240,000	560,000	310,000	1,100,000	150,000	200,000	74	1,100,000	190,000		
	全窒素 (mg/L)	24.2	25.3	23.9	26.5	22.0	23.2	20.7	21.5	21.1	21.6	18.5	20.5	20.4	21.5	22.6	23.8	24.8	27.1	24.8	26.9	26.3	26.6	24.4	24.8	47	27.1	22.8		
	全りん (mg/L)	2.86	3.02	2.77	2.98	2.11	2.78	2.52	3.34	2.37	2.65	2.20	2.33	2.25	2.40	2.55	2.74	2.65	3.15	2.82	3.04	2.84	2.92	2.67	2.79	47	3.34	2.56		
有害物質	カドミウム (mg/L)									< 0.003	< 0.003											< 0.003	< 0.003			2	< 0.003	< 0.003		
	シアン (mg/L)										< 0.05	< 0.05											< 0.05	< 0.05			2	< 0.05	< 0.05	
	有機りん (mg/L)										< 0.01	< 0.01											< 0.01	< 0.01			2	< 0.01	< 0.01	
	鉛 (mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	24	< 0.01	< 0.01	
	六価クロム (mg/L)										< 0.04	< 0.04											< 0.04	< 0.04			2	< 0.04	< 0.04	
	ヒ素 (mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	24	< 0.01	< 0.01	
	総水銀 (mg/L)											< 0.0005	< 0.0005											< 0.0005	< 0.0005			2	< 0.0005	< 0.0005
	アルキル水銀 (mg/L)											< 0.0005	< 0.0005											< 0.0005	< 0.0005			2	< 0.0005	< 0.0005
	P C B (mg/L)											< 0.0005	< 0.0005											< 0.0005	< 0.0005			2	< 0.0005	< 0.0005
	トリクロエチレン (mg/L)											< 0.008	< 0.008											< 0.008	< 0.008			2	< 0.008	< 0.008
	テトラクロエチレン (mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	24	< 0.002	< 0.002	
	ジクロロメタン (mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	24	< 0.002	< 0.002	
	四塩化炭素 (mg/L)											< 0.0002	< 0.0002											< 0.0002	< 0.0002			2	< 0.0002	< 0.0002
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)											< 0.0004	< 0.0004											< 0.0004	< 0.0004			2	< 0.0004	< 0.0004
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)											< 0.002	< 0.002											< 0.002	< 0.002			2	< 0.002	< 0.002
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)											< 0.004	< 0.004											< 0.004	< 0.004			2	< 0.004	< 0.004
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)											< 0.03	< 0.03											< 0.03	< 0.03			2	< 0.03	< 0.03
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)											< 0.0006	< 0.0006											< 0.0006	< 0.0006			2	< 0.0006	< 0.0006
	1,3-ジクロロプロパン (mg/L)											< 0.0002	< 0.0002											< 0.0002	< 0.0002			2	< 0.0002	< 0.0002
	チウラム (mg/L)											< 0.0006	< 0.0006											< 0.0006	< 0.0006			2	< 0.0006	< 0.0006
	シマジン (mg/L)											< 0.0003	< 0.0003											< 0.0003	< 0.0003			2	< 0.0003	< 0.0003
	チオベンカルブ (mg/L)											< 0.002	< 0.002											< 0.002	< 0.002			2	< 0.002	< 0.002
	ベンゼン (mg/L)											< 0.001	< 0.001											< 0.001	< 0.001			2	< 0.001	< 0.001
セレン (mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	24	< 0.001	< 0.001		
ほう素 (mg/L)	0.10	0.10	0.09	0.09	0.10	0.10	0.10	0.10	0.12	0.12	0.10	0.11	0.12	0.12	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	24	0.12	0.10	
ふっ素 (mg/L)	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	24	< 0.5	< 0.5		
アンモニア性窒素等含有量 (mg/L)	5.5	5.8	5.4	5.9	4.8	5.2	4.6	4.6	4.6	4.9	3.9	4.5	4.4	4.6	5.2	5.4	6.0	6.7	6.4	6.7	6.4	6.5	5.9	6.0	47	6.7	5.3			
1,4-ジオキサン (mg/L)											< 0.005	< 0.005											< 0.005	< 0.005			2	< 0.005	< 0.005	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)					0.20	0.20																					1	0.20	0.20	
有害物質以外のもの	油分(鉱油類含有量) (mg/L)										< 0.5	< 0.5											< 0.5	< 0.5			2	< 0.5	< 0.5	
	油分(動植物油類含有量) (mg/L)										17	17											18	18			2	18	18	
	フェノール類 (mg/L)											< 0.02	< 0.02											< 0.02	< 0.02			2	< 0.02	< 0.02
	銅 (mg/L)											0.02	0.02											0.03	0.03			2	0.03	0.03
	亜鉛 (mg/L)											0.04	0.04											0.07	0.07			2	0.07	0.06
	溶解性鉄 (mg/L)											0.12	0.12											0.20	0.20			2	0.20	0.16
	溶解性マンガン (mg/L)											0.04	0.04											0.07	0.07			2	0.07	0.06
	全クロム (mg/L)											< 0.03	< 0.03											< 0.03	< 0.03			2	< 0.03	< 0.03
	ニッケル (mg/L)											< 0.05	< 0.05											< 0.05	< 0.05			2	< 0.05	< 0.05
	硫酸イオン (mg/L)	28.8	28.8	27.0	27.4	26.9	27.2	26.1	26.2	25.4	25.5	27.9	31.2	25.5	25.5	28.2	29.8	29.9	30.4	29.0	31.4	30.6	31.1	27.6	27.6	23	31.4	27.8		
よう素消費量 (mg/L)	8.9	10.1	5.0	5.0	8.8	9.4	8.8	9.3	10.0	10.0	9.0	9.6	9.4	9.4	12.1	15.2	6.1	6.4	7.5	7.6	6.5	7.4	5.2	5.6	23	15.2	8.0			

(注)年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。

イ 放流水

平成25年度

区分	試験項目	月		平成25年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		平成26年1月		2月		3月		回数	年最大 (注1)	年平均 (注1)	排水基準値(注2)
		平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大				
技術上の基準項目	pH	6.9	7.0	6.9	7.1	7.0	7.1	7.0	7.3	7.0	7.2	7.0	7.2	6.9	7.2	6.9	7.1	6.8	7.0	6.8	7.0	6.7	6.9	6.8	7.0	129	7.3	6.9	5.8~8.6		
	月最小	-	(6.5)	-	(6.8)	-	(6.9)	-	(6.8)	-	(6.8)	-	(6.7)	-	(6.7)	-	(6.7)	-	(6.8)	-	(6.6)	-	(6.5)	-	(6.7)	-	(6.5)	-			
	BOD (mg/L)	2.8	3.1	2.8	4.3	2.1	2.6	2.4	2.9	2.5	3.4	2.1	2.4	2.2	4.0	2.2	2.5	2.4	2.8	2.7	3.8	2.2	2.5	2.5	3.9	96	4.3	2.4		25(20)	
	SS (mg/L)	<1	1	<1	2	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	2	<1	1	<1	2	129	2	<1		90(40)	
	大腸菌群数 (個/cm ³)	1	3	1	3	13	65	2	8	2	5	1	2	1	6	1	2	26	140	5	21	4	12	4	12	78	140	5		(3,000)	
	全窒素 (mg/L)	10.6	10.8	10.7	11.3	8.8	10.2	7.5	8.0	7.2	7.4	6.8	7.2	8.1	9.0	10.4	11.0	10.6	11.0	11.1	11.7	11.1	11.4	10.0	10.8	48	11.7	9.4		120(60)	
	全りん (mg/L)	1.21	1.39	1.17	1.35	0.83	1.38	0.90	1.77	1.13	1.46	1.29	1.65	1.25	1.65	1.20	1.34	1.28	1.53	1.33	1.50	1.42	1.63	1.43	1.68	48	1.77	1.20		16(8)	
有害物質	カドミウム (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	24	<0.003	<0.003	0.05		
	シアン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	24	<0.05	<0.05	0.5		
	有機りん (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	24	<0.01	<0.01	0.5		
	鉛 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	24	<0.01	<0.01	0.1		
	六価クロム (mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	24	<0.04	<0.04	0.25		
	ヒ素 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	24	<0.01	<0.01	0.1		
	総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	24	<0.0005	<0.0005	0.005		
	アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	24	<0.0005	<0.0005	検出されないこと		
	P C B (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	24	<0.0005	<0.0005	0.003		
	トリクロエチレン (mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	24	<0.008	<0.008	0.3		
	テトラクロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	24	<0.002	<0.002	0.1		
	ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	24	<0.002	<0.002	0.2		
	四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	24	<0.0002	<0.0002	0.02		
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	24	<0.0004	<0.0004	0.04		
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	24	<0.002	<0.002	1		
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	24	<0.004	<0.004	0.4		
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	24	<0.03	<0.03	3		
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	24	<0.0006	<0.0006	0.06		
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	24	<0.0002	<0.0002	0.02		
	チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	24	<0.0006	<0.0006	0.06		
	シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	24	<0.0003	<0.0003	0.03		
	チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	24	<0.002	<0.002	0.2		
	ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	24	<0.001	<0.001	0.1		
セレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	24	<0.001	<0.001	0.1			
ほう素 (mg/L)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	24	0.11	0.10	10			
ふっ素 (mg/L)	0.5	1.0	<0.1	<0.1	0.1	0.2	<0.1	<0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	<0.1	<0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	24	1.0	0.1	8			
アンモニウム性窒素等含有量 (mg/L)	9.3	9.7	9.3	10.0	7.6	9.2	6.3	6.8	6.0	6.2	5.7	6.1	6.8	7.8	9.1	9.6	9.2	9.4	9.6	10.2	9.7	9.8	8.5	9.3	48	10.2	8.1	100			

ウ 汚濁負荷量測定結果（合計）

(1) COD

目 月	COD値(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
平成25年4月	11.2	9.0	10.3	1455.8	1014.2	1139.1
5月	10.6	9.0	10.0	1190.2	965.1	1086.6
6月	10.5	7.2	9.0	1778.2	976.7	1144.1
7月	10.0	8.0	9.3	1392.8	961.3	1100.8
8月	10.2	8.5	9.6	1220.4	993.0	1102.6
9月	10.1	5.9	8.4	2846.1	916.4	1149.2
10月	10.0	6.1	8.6	1686.9	938.1	1089.2
11月	10.0	8.0	9.4	1184.1	1003.4	1089.3
12月	10.4	9.1	9.7	1158.9	957.3	1062.6
平成26年1月	10.2	8.2	9.3	1287.9	821.6	1002.7
2月	10.8	8.7	9.9	1253.8	946.3	1103.2
3月	10.8	7.9	9.7	1583.6	995.4	1140.1
年 間	11.2	5.9	9.4	2846.1	821.6	1100.6

(2) 全窒素

目 月	全窒素(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
平成25年4月	11.76	8.82	10.31	1329.1	996.9	1131.1
5月	11.65	9.33	10.33	1244.3	1005.2	1122.7
6月	10.25	5.58	7.64	1140.8	725.4	937.8
7月	8.03	5.91	6.68	1035.6	669.9	782.9
8月	8.01	5.84	6.80	930.7	678.5	779.6
9月	8.10	5.82	6.75	2071.3	704.5	931.9
10月	12.38	6.32	8.07	1660.4	775.5	1023.9
11月	10.81	7.32	9.57	1242.2	893.6	1104.3
12月	10.83	7.44	9.10	1168.5	831.7	991.7
平成26年1月	12.32	6.47	10.37	1311.8	627.7	1108.1
2月	10.87	9.23	10.11	1392.4	985.1	1117.1
3月	10.41	8.23	9.32	1462.6	926.1	1068.6
年 間	12.38	5.58	8.75	2071.3	627.7	1007.0

(3) 全りん

目 月	全りん(mg/L)			汚濁負荷量(kg/日)		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均
平成25年4月	1.775	0.465	1.067	192.61	48.25	117.07
5月	1.925	0.353	1.126	206.79	38.23	122.40
6月	1.604	0.167	0.790	221.44	18.76	96.86
7月	1.887	0.273	0.781	233.19	29.67	91.55
8月	1.816	0.509	1.049	214.92	59.14	120.22
9月	1.583	0.679	1.150	285.80	80.65	158.86
10月	1.614	0.660	1.097	197.57	71.60	139.19
11月	1.363	0.716	1.006	173.11	87.43	116.50
12月	1.600	0.820	1.173	177.38	91.25	127.85
平成26年1月	2.025	0.514	1.213	202.11	49.84	129.52
2月	1.735	1.137	1.375	184.97	120.12	151.87
3月	1.588	0.847	1.265	187.99	98.82	145.12
年 間	2.025	0.167	1.091	285.80	18.76	126.26

(注1) COD値、全窒素、全りんの各濃度及び各汚濁負荷量は、放流水1、放流水2の合計である。

(注2) 汚濁負荷量は、測定値の日合計量を表し、その値を排水量で除した値が濃度である。

(注3) 年間データはそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

エ 焼却灰溶出試験結果

単位：mg/l

区分	試料採取年月日 溶出試験項目	平成25年 7月10日		平成26年1月31日		金属等を含む 産業廃棄物 に係る判定基 準	
		埋立処分(海面埋 立処分を除く)	海面埋立処分	埋立処分(海面埋 立処分を除く)	海面埋立処分		
有	カ ド ミ ウ ム	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003	0.3 以下	
	シ ア ン	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	1 以下	
	有 機 り ん	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	1 以下	
	鉛	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.3 以下	
	六 価 ク ロ ム	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	1.5 以下	
	ひ 素	0.01	0.01	< 0.01	0.01	0.3 以下	
	総 水 銀	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.005 以下	
	ア ル キ ル 水 銀	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	検出されないこと	
害 物	P C B	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	0.003 以下	
	トリクロロエチレン	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	0.3 以下	
	テトラクロロエチレン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.1 以下	
	ジクロロメタン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下	
	四 塩 化 炭 素	< 0.0002	< 0.0002	0.0009	0.0012	0.02 以下	
	1, 2-ジクロロエタン	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	0.04 以下	
	1, 1-ジクロロエチレン	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下	
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	0.4 以下	
	1, 1, 1-トリクロロエタン	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	3 以下	
	1, 1, 2-トリクロロエタン	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.06 以下	
	1, 3-ジクロロプロペン	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.02 以下	
	ベ ン ゼ ン	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	0.1 以下	
	チ ウ ラ ム	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	0.06 以下	
	シ マ ジ ン	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	0.03 以下	
	質	チ オ ベ ン カ ル ブ	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	0.2 以下
		セ レ ン	0.17	0.20	0.033	0.040	0.3 以下
1, 4-ジオキサン		< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	0.5 以下	

才 活性汚泥・返送汚泥試験成績

B, C系

区分	試験項目	年月	平成25年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成26年	2月	3月	回数	年最大 (注)	年最小 (注)	年平均 (注)
			4月						1月									
B系	生物反応槽混合液	水温 (°C)	—	23.5	24.4	26.2	27.4	26.0	25.4	—	—	—	—	—	48	27.4	23.5	25.5
		pH	—	6.6	6.8	6.7	6.7	6.8	6.7	—	—	—	—	—	48	6.8	6.6	6.7
		MLSS (mg/L)	—	1,210	1,260	1,340	1,200	1,240	1,220	—	—	—	—	—	48	1,340	1,200	1,240
		MLVSS (mg/L)	—	982	1,020	1,090	979	996	998	—	—	—	—	—	48	1,090	979	1,010
		MLVSS/MLSS (%)	—	81.5	81.3	81.8	81.9	80.8	81.8	—	—	—	—	—	48	81.9	80.8	81.5
		SV (%)	—	19	25	36	31	30	26	—	—	—	—	—	48	36	19	28
		SVI	—	160	202	271	255	247	208	—	—	—	—	—	48	271	160	224
		MLDO (mg/L)	入口	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	48	0.0	0.0
		出口	—	1.3	2.5	2.1	1.8	2.3	2.3	—	—	—	—	—	48	2.5	1.3	2.1
	ORP (mV)	入口	—	103	98	95	62	84	90	—	—	—	—	—	48	103	62	89
		出口	—	211	192	191	169	182	167	—	—	—	—	—	48	211	167	185
	返送汚泥	水温 (°C)	—	24.2	25.2	27.0	28.2	26.8	26.0	—	—	—	—	—	48	28.2	24.2	26.2
		pH	—	6.7	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	—	—	—	—	—	48	6.8	6.7	6.8
		RSSS (mg/L)	—	4,080	4,270	4,370	3,930	4,270	4,130	—	—	—	—	—	48	4,370	3,930	4,170
RSVSS (mg/L)		—	3,320	3,460	3,540	3,210	3,480	3,400	—	—	—	—	—	48	3,540	3,210	3,400	
RSVSS/RSSS (%)		—	81.5	81.2	81.1	81.7	81.7	82.5	—	—	—	—	—	48	82.5	81.1	81.6	
SV (%)		—	100	93	95	96	95	94	—	—	—	—	—	48	100	93	96	
SVI		—	245	219	218	243	225	230	—	—	—	—	—	48	245	218	230	
C系	生物反応槽混合液	水温 (°C)	20.9	22.9	24.4	26.2	27.4	26.0	25.4	23.2	21.2	19.8	19.0	19.4	103	27.4	19.0	23.0
		pH	6.6	6.5	6.7	6.7	6.8	6.8	6.7	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6	103	6.8	6.5	6.7
		MLSS (mg/L)	1,340	1,290	1,700	1,710	1,490	1,480	1,460	1,640	1,630	1,610	1,640	1,600	103	1,710	1,290	1,550
		MLVSS (mg/L)	1,100	1,060	1,360	1,360	1,210	1,190	1,190	1,370	1,360	1,350	1,400	1,360	103	1,400	1,060	1,270
		MLVSS/MLSS (%)	82.5	82.0	79.8	79.7	80.8	79.9	81.7	83.5	83.5	83.8	85.3	84.5	103	85.3	79.7	82.3
		SV (%)	25	20	32	45	39	46	41	43	46	50	37	40	103	50	20	39
		SVI	187	153	185	263	256	304	281	262	278	310	222	250	103	310	153	246
		MLDO (mg/L)	入口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	103	0.0	0.0
		出口	1.7	1.9	2.7	1.9	1.5	1.9	1.6	1.4	1.6	1.5	1.7	1.8	103	2.7	1.4	1.8
	ORP (mV)	入口	107	105	63	47	38	28	41	39	76	91	95	83	103	107	28	68
		出口	197	190	162	136	120	129	119	130	151	151	144	138	103	197	119	147
	返送汚泥	水温 (°C)	21.5	22.9	25.2	27.0	28.2	26.8	26.0	24.0	21.9	20.9	20.4	21.0	103	28.2	20.4	23.8
		pH	6.7	6.6	6.7	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6	103	6.7	6.5	6.6
		RSSS (mg/L)	3,850	3,960	5,450	6,440	6,380	6,270	6,780	7,320	7,130	7,080	6,360	6,630	103	7,320	3,850	6,140
RSVSS (mg/L)		3,180	3,240	4,330	5,090	5,140	5,040	5,550	6,060	5,890	5,960	5,350	5,600	103	6,060	3,180	5,030	
RSVSS/RSSS (%)		82.6	81.8	79.6	79.0	80.5	80.3	81.9	82.8	82.6	84.1	84.2	84.4	103	84.4	79.0	82.0	
SV (%)		96	89	96	100	100	100	100	100	100	100	100	99	103	100	89	98	
SVI		251	228	179	162	161	164	149	138	140	143	158	152	103	251	138	169	

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

A系列は、工事中のため生物反応槽としては使用しなかった。

区分	試験項目	年月	平成25年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成26年	2月	3月	回数	年最大 (注)	年最小 (注)	年平均 (注)		
			4月	1月																
D	生物反応槽混合液	水温	(°C)	20.9	22.9	24.4	26.2	27.4	26.0	25.4	23.2	21.2	19.8	19.0	19.4	103	27.4	19.0	23.0	
		pH		6.6	6.7	6.8	6.8	6.8	6.7	6.7	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	103	6.8	6.5	6.7
		MLSS	(mg/L)	1,320	1,280	1,310	1,380	1,230	1,300	1,190	1,400	1,390	1,360	1,360	1,440	1,410	103	1,440	1,190	1,330
		MLVSS	(mg/L)	1,090	1,050	1,060	1,100	998	1,030	973	1,170	1,180	1,150	1,150	1,230	1,200	103	1,230	973	1,100
		MLVSS/MLSS	(%)	82.6	82.4	81.0	80.3	81.1	79.6	81.9	83.5	84.3	84.9	84.9	85.7	85.3	103	85.7	79.6	82.7
		SV	(%)	24	19	19	29	25	36	27	28	29	30	30	25	28	103	36	19	27
		SVI		179	148	144	214	202	276	226	201	209	223	223	175	195	103	276	144	199
		MLDO (mg/L)	入口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	103	0.0	0.0	0.0
			出口	1.2	1.0	2.6	2.3	1.7	1.8	2.3	2.1	1.8	1.9	1.9	2.3	1.8	103	2.6	1.0	1.9
		ORP (mV)	入口	92	92	76	60	25	37	37	35	67	64	64	83	69	103	92	25	61
出口	183		183	167	145	117	127	123	123	154	148	148	157	148	103	183	117	148		
系	返送汚泥	水温	(°C)	21.5	22.9	25.2	27.0	28.2	26.8	26.0	24.0	21.9	20.9	20.4	21.0	103	28.2	20.4	23.8	
		pH		6.7	6.7	6.7	6.6	6.7	6.7	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	103	6.7	6.6	6.7
		RSSS	(mg/L)	4,520	4,350	4,630	4,910	4,780	4,950	4,510	4,840	5,150	5,570	5,570	5,500	5,310	103	5,570	4,350	4,920
		RSVSS	(mg/L)	3,700	3,540	3,700	3,890	3,840	3,970	3,690	4,030	4,280	4,690	4,690	4,650	4,490	103	4,690	3,540	4,040
		RSVSS/RSSS	(%)	81.9	81.5	80.0	79.4	80.2	80.1	81.8	83.2	83.2	84.1	84.1	84.6	84.6	103	84.6	79.4	82.1
		SV	(%)	97	93	97	98	99	99	99	98	98	100	100	97	97	103	100	93	98
		SVI		215	217	212	216	215	205	222	204	193	183	183	179	185	103	222	179	204
E	生物反応槽混合液	水温	(°C)	20.9	22.9	24.4	26.2	27.4	26.0	25.4	23.2	21.2	19.8	19.0	19.4	103	27.4	19.0	23.0	
		pH		6.6	6.5	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	6.5	6.6	6.6	6.6	6.6	103	6.7	6.5	6.6
		MLSS	(mg/L)	1,380	1,360	1,310	1,310	1,270	1,200	1,290	1,400	1,390	1,390	1,390	1,440	1,480	103	1,480	1,200	1,350
		MLVSS	(mg/L)	1,120	1,090	1,050	1,050	1,010	947	1,050	1,170	1,150	1,150	1,150	1,210	1,220	103	1,220	947	1,100
		MLVSS/MLSS	(%)	81.8	80.6	80.0	80.3	79.8	79.4	81.5	83.4	83.2	83.2	83.2	83.9	82.9	103	83.9	79.4	81.7
		SV	(%)	23	22	21	30	30	37	32	29	29	33	33	31	36	103	37	21	29
		SVI		164	159	156	231	238	308	250	202	205	239	239	214	244	103	308	156	218
		MLDO (mg/L)	入口	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	103	0.1	0.0	0.0
			出口	1.9	1.9	2.3	1.8	1.7	2.3	2.1	2.0	2.0	1.7	1.7	2.4	2.2	103	2.4	1.7	2.0
		ORP (mV)	入口	45	27	25	10	-5	0	5	16	29	38	38	26	12	103	45	-5	19
出口	180		181	172	149	120	129	125	126	155	147	147	157	145	103	181	120	149		
系	返送汚泥	水温	(°C)	21.5	22.9	25.2	27.0	28.2	26.8	26.0	24.0	21.9	20.9	20.4	21.0	103	28.2	20.4	23.8	
		pH		6.6	6.6	6.7	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.5	6.6	6.6	6.5	6.6	103	6.7	6.5	6.6
		RSSS	(mg/L)	5,250	4,970	4,650	4,500	5,060	4,580	5,230	5,450	5,560	7,210	7,210	6,280	5,610	103	7,210	4,500	5,360
		RSVSS	(mg/L)	4,250	4,000	3,700	3,600	4,060	3,670	4,250	4,510	4,580	5,940	5,940	5,210	4,640	103	5,940	3,600	4,370
		RSVSS/RSSS	(%)	81.0	80.6	79.8	80.0	80.2	80.1	81.2	82.7	82.3	82.4	82.4	83.0	82.7	103	83.0	79.8	81.3
		SV	(%)	98	90	98	100	99	99	100	96	97	100	100	98	95	103	100	90	98
		SVI		187	185	215	222	202	220	193	179	181	140	140	158	171	103	222	140	188

(注)年最大、年最小、年平均はそれぞれ月最大の最大、月最小の最小、月平均の平均を表す。

(5) 水質管理状況

施設	項目	年 月	平成25年4月					平成25年5月					平成25年6月					
			A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)		141,065					140,374					162,042					
	場内返送水量 (m ³ /日)		14,395					14,390					14,158					
	滞留時間(注1) (時間)		0.6					0.6					0.5					
	揚水量 (m ³ /日)		142,341					142,012					163,060					
最沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)		-	-	45,935	46,331	66,013	-	21,590	42,845	39,632	64,354	-	23,791	44,348	41,947	68,403	
	生汚泥量 (m ³ /日)		-	-	284	280	464	-	194	281	250	438	-	209	290	267	418	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)		-	-	87.0	87.8	93.2	-	79.4	81.1	84.6	90.9	-	87.5	82.0	84.3	91.7	
	沈殿時間 (時間)		-	-	0.7	0.7	0.7	-	0.8	0.7	0.7	0.7	-	0.7	0.7	0.7	0.7	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)		-	-	45,651	46,051	65,549	-	21,395	42,563	39,382	63,916	-	23,581	44,057	41,679	67,984	
	返送汚泥量 (m ³ /日)		-	-	9,169	8,905	12,642	-	9,880	8,570	7,650	12,304	-	10,207	8,808	8,069	13,076	
	返送率 (%)		-	-	20.1	19.3	19.3	-	46.5	20.1	19.4	19.2	-	43.6	20.0	19.4	19.3	
	循環水量 (m ³ /日)		-	-	9,877	9,966	12,222	-	0	10,081	9,405	12,718	-	0	5,693	5,856	9,428	
	循環率 (%)		-	-	21.8	21.8	18.8	-	0.0	23.8	24.0	19.9	-	0.0	14.7	18.4	15.1	
	滞留時間(Q) (時間)		-	-	9.8	9.7	9.9	-	10.7	10.2	10.0	10.2	-	9.5	7.7	10.0	9.7	
	滞留時間(Q+R) (時間)		-	-	8.1	8.1	8.3	-	7.3	8.5	8.4	8.5	-	6.6	6.5	8.4	8.2	
	空気量 (m ³ /日)		-	-	176,426	171,552	210,357	-	68,294	177,719	156,504	218,538	-	75,262	186,323	155,441	218,027	
	下水量当り空気倍率 (倍)		-	-	3.9	3.7	3.2	-	3.2	4.2	4.0	3.4	-	3.2	4.3	3.8	3.3	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)		-	-	44.7	38.7	36.8	-	44.8	43.1	46.8	35.4	-	46.7	57.5	44.6	39.6	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)		-	-	0.4	0.2	0.4	-	0.6	0.3	0.4	0.4	-	0.8	0.2	0.3	0.3	
	活性汚泥	MLSS (mg/L)		-	-	1,340	1,320	1,380	-	1,210	1,290	1,280	1,360	-	1,260	1,700	1,310	1,310
		SV (%)		-	-	25	24	23	-	19	20	19	22	-	25	32	19	21
		SVI		-	-	187	179	164	-	160	153	148	159	-	202	185	144	156
		RSSS (mg/L)		-	-	3,850	4,520	5,250	-	4,080	3,960	4,350	4,970	-	4,270	5,450	4,630	4,650
		MLDO 入口 (mg/L)		-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	MLDO 出口 (mg/L)		-	-	1.7	1.2	1.9	-	1.3	1.9	1.0	1.9	-	2.5	2.7	2.6	2.3	
	SRT (日)		-	-	18.2	17.4	17.6	-	9.0	22.4	17.5	19.6	-	10.6	23.9	23.0	20.3	
	S A (日)		-	-	12.1	9.7	12.0	-	15.2	10.2	10.2	11.6	-	17.3	17.0	13.6	12.9	
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)		-	-	0.18	0.19	0.17	-	0.15	0.19	0.18	0.18	-	0.16	0.17	0.19	0.19	
	BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)		-	-	0.22	0.25	0.24	-	0.19	0.23	0.24	0.24	-	0.21	0.29	0.25	0.24	
	Ca・t(MLSS × 滞留時間)		-	-	13,065	12,769	13,722	-	12,137	12,756	12,622	13,704	-	11,946	12,660	12,474	12,409	
	PAC注入率 (pg/L)		-	-	60.0			-		250.0			-		56.0			
最沈殿池 終池	終沈流出量 (m ³ /日)		-	-	45,355	45,746	65,091	-	21,090	42,257	39,113	63,473	-	23,301	43,885	41,456	67,580	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)		-	-	296	305	458	-	306	307	269	444	-	280	173	224	405	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)		-	-	18.5	18.7	23.6	-	16.8	17.3	18.0	23.1	-	18.5	17.9	18.4	24.6	
	越流負荷 (m ³ /m・日)		-	-	53.5	53.9	115.6	-	50.0	49.8	52.0	112.7	-	55.2	51.7	53.1	120.0	
	沈殿時間 (時間)		-	-	5.2	5.2	4.1	-	5.9	5.6	5.3	4.2	-	5.2	5.5	5.3	4.0	
急過速池	処理水量 (m ³ /日)		168,763					168,674					174,540					
	滞留時間 (時間)		0.06					0.06					0.06					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)		390.7					390.4					404.0					
塩素混合池	放流量 1 (m ³ /日)		141,038					140,334					162,000					
	塩素注入率 (mg/L)		2.3					2.1					2.0					
	滞留時間 (時間)		0.4					0.4					0.3					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)		935					1,447					1,450					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	年 月		平成25年7月					平成25年8月					平成25年9月				
			A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)		152,782					146,686					188,374				
	場内返送水量 (m ³ /日)		14,491					13,798					13,996				
	滞留時間(注1) (時間)		0.6					0.6					0.5				
	揚水量 (m ³ /日)		154,143					147,505					189,089				
最沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)		-	22,911	41,550	41,515	63,639	-	22,555	41,773	34,859	63,761	17,003(注4)	27,042	48,401	49,939	72,972
	生汚泥量 (m ³ /日)		-	202	290	288	409	-	189	284	223	402	-	198	294	289	411
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)		-	84.2	78.7	78.6	89.9	-	82.9	79.1	85.6	90.1	19.4	90.5	86.0	88.5	90.9
	沈殿時間 (時間)		-	0.7	0.8	0.8	0.7	-	0.7	0.8	0.7	0.7	3.1	0.7	0.7	0.7	0.7
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)		-	22,709	41,259	41,226	63,229	-	22,366	41,489	34,635	63,358	17,003(注4)	26,844	48,107	49,649	72,561
	返送汚泥量 (m ³ /日)		-	10,198	8,294	8,021	12,200	-	10,151	8,311	6,737	12,184	-	10,284	9,513	9,502	13,673
	返送率 (%)		-	44.9	20.1	19.4	19.3	-	45.4	20.0	19.4	19.2	-	41.4	19.9	19.3	19.0
	循環水量 (m ³ /日)		-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0
	循環率 (%)		-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0
	滞留時間(Q) (時間)		-	9.8	8.1	10.8	10.3	-	9.9	8.1	10.0	10.3	-	9.0	7.3	9.4	9.3
	滞留時間(Q+R) (時間)		-	6.7	6.8	9.1	8.6	-	6.8	6.7	8.3	8.6	-	6.4	6.1	7.9	7.8
	空気量 (m ³ /日)		-	80,035	179,808	165,377	210,040	-	81,321	170,329	149,100	210,448	-	70,427	157,584	162,962	186,120
	下水量当り空気倍率 (倍)		-	3.5	4.4	4.0	3.3	-	3.6	4.1	4.3	3.3	-	2.9	3.5	3.5	2.7
	除去BOD当り空気倍率 (倍)		-	47.0	58.7	50.0	40.7	-	43.3	54.8	51.1	40.5	-	58.0	55.1	47.8	50.9
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)		-	0.5	0.4	0.4	0.5	-	0.8	0.4	0.5	0.3	-	1.4	0.3	0.4	0.3
	活	MLSS (mg/L)	-	1,340	1,710	1,380	1,310	-	1,200	1,490	1,230	1,270	-	1,240	1,480	1,300	1,200
		SV (%)	-	36	45	29	30	-	31	39	25	30	-	30	46	36	37
	汚	SVI	-	270	263	214	231	-	255	256	202	238	-	247	304	276	308
		RSSS (mg/L)	-	4,370	6,440	4,910	4,500	-	3,930	6,380	4,780	5,060	-	4,270	6,270	4,950	4,580
	性	MLDO 入口 (mg/L)	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.1
		MLDO 出口 (mg/L)	-	2.1	1.9	2.3	1.8	-	1.8	1.5	1.7	1.7	-	2.3	1.9	1.8	2.3
状	SRT (日)	-	12.2	16.2	26.2	18.0	-	11.3	13.5	19.9	17.2	-	12.2	17.0	19.6	19.7	
	S A (日)	-	18.5	15.2	14.2	12.2	-	16.0	14.2	10.0	12.2	-	17.8	14.0	9.9	13.0	
BOD-SS負荷 (kg/kg・日)		-	0.14	0.15	0.15	0.15	-	0.19	0.19	0.20	0.17	-	0.11	0.15	0.16	0.14	
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)		-	0.19	0.27	0.20	0.20	-	0.22	0.27	0.23	0.21	-	0.13	0.23	0.21	0.17	
Ca・t(MLSS × 滞留時間)		-	13,135	13,618	14,649	13,472	-	11,824	11,733	12,117	12,866	-	11,039	10,886	12,033	10,705	
PAC注入率 (pg/L)		-	47.0				-	110.0				-	330.0				
最沈殿池	終沈流出量 (m ³ /日)		-	22,451	41,031	40,969	62,780	-	22,082	41,274	34,418	62,931	-	26,592	47,903	49,386	72,176
	余剰汚泥量 (m ³ /日)		-	259	229	257	450	-	284	216	218	428	-	253	204	264	386
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)		-	17.8	16.8	16.7	22.8	-	17.6	16.9	18.2	22.9	-	19.9	19.6	20.2	26.2
	越流負荷 (m ³ /m・日)		-	53.2	48.4	48.3	111.5	-	52.3	48.7	52.6	111.7	-	59.2	56.5	58.2	128.2
	沈殿時間 (時間)		-	5.4	5.7	5.8	4.2	-	5.5	5.7	5.3	4.2	-	5.0	5.1	5.0	3.8
急過速池	処理水量 (m ³ /日)		175,287					178,813					188,797				
	滞留時間 (時間)		0.06					0.06					0.06				
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)		405.8					413.9					437.0				
塩素混合池	放流量 1 (m ³ /日)		152,708					146,605					188,337				
	塩素注入率 (mg/L)		2.0					2.0					1.9				
	滞留時間 (時間)		0.4					0.4					0.3				
	放流量 2(注2) (m ³ /日)		1,440					1,450					1,283				

(注1)揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2)放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3)各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

(注4)A系の簡易処理量、高級処理量は生物反応槽への汚水貯留量である。

施設	項目	年月	平成25年10月					平成25年11月					平成25年12月						
			A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系		
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)		163,046					147,015					139,233						
	場内返送水量 (m ³ /日)		14,142					14,109					13,570						
	滞留時間(注1) (時間)		0.5					0.6					0.6						
	揚水量 (m ³ /日)		164,068					148,881					140,581						
最沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)	6,981(注4)	24,233	44,234	45,444	66,967	-	12,400	47,623	48,922	68,550	-	-	44,674	45,726	66,618			
	生汚泥量 (m ³ /日)	-	195	287	290	408	-	140	282	282	409	-	-	281	279	409			
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	-	89.1	81.3	83.5	89.8	-	45.6	90.2	92.6	96.8	-	-	84.6	86.6	94.1			
	沈殿時間 (時間)	-	0.7	0.8	0.7	0.7	-	1.3	0.7	0.6	0.6	-	-	0.7	0.7	0.6			
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	6,981(注4)	24,037	43,946	45,154	66,558	-	12,260	47,340	48,640	68,141	-	-	44,393	45,447	66,209			
	返送汚泥量 (m ³ /日)	-	10,197	8,704	8,800	12,760	-	5,536	9,452	9,353	13,131	-	-	8,894	8,755	12,743			
	返送率 (%)	-	43.1	20.0	19.5	19.2	-	45.2	20.0	19.2	19.3	-	-	20.0	19.3	19.3			
	循環水量 (m ³ /日)	-	5,733	8,915	10,873	15,500	-	0	0	0	0	-	-	24,444	31,877	34,026			
	循環率 (%)	-	26.0	23.6	28.6	25.6	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	55.1	70.5	50.9			
	滞留時間(Q) (時間)	-	9.4	7.8	10.2	10.0	-	18.1	7.1	9.1	9.5	-	-	7.5	9.8	9.8			
	滞留時間(Q+R) (時間)	-	6.6	6.5	8.5	8.3	-	12.5	5.9	7.7	8.0	-	-	6.3	8.2	8.2			
	空気量 (m ³ /日)	-	76,788	158,454	164,807	191,214	-	36,550	186,459	173,658	205,467	-	-	182,695	163,041	203,562			
	下水量当り空気倍率 (倍)	-	3.3	3.7	3.8	2.9	-	3.0	3.9	3.6	3.0	-	-	4.1	3.6	3.1			
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	-	53.3	66.1	56.9	41.1	-	-	61.3	47.8	38.6	-	-	64.8	48.6	40.0			
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	-	0.7	0.6	0.6	0.3	-	-	0.6	0.3	0.5	-	-	0.8	0.6	0.3			
	活性汚泥	MLSS (mg/L)	-	1,220	1,460	1,190	1,290	-	-	1,640	1,400	1,400	-	-	1,630	1,390	1,390		
		SV (%)	-	26	41	27	32	-	-	43	28	29	-	-	46	29	29		
	汚泥性	SVI	-	208	281	226	250	-	-	262	201	202	-	-	278	209	205		
		RSSS (mg/L)	-	4,130	6,780	4,510	5,230	-	-	7,320	4,840	5,450	-	-	7,130	5,150	5,560		
	性状	MLDO 入口 (mg/L)	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0		
		MLDO 出口 (mg/L)	-	2.3	1.6	2.3	2.1	-	-	1.4	2.1	2.0	-	-	1.6	1.8	2.0		
	SRT	(日)	-	9.4	14.6	22.7	17.1	-	16.2	12.6	19.0	15.6	-	-	10.1	16.3	19.0		
		S A (日)	-	16.8	14.1	11.9	13.0	-	39.2	11.1	12.2	14.0	-	-	11.2	11.2	12.0		
		BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	-	0.12	0.15	0.15	0.14	-	-	0.16	0.15	0.15	-	-	0.15	0.14	0.15		
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)		-	0.16	0.21	0.17	0.19	-	-	0.26	0.22	0.21	-	-	0.25	0.20	0.20			
Ca・t(MLSS × 滞留時間)		-	11,769	11,697	12,181	13,126	-	-	11,390	12,550	13,147	-	-	12,228	13,566	13,325			
PAC注入率 (pg/L)			410.0						240.0						240.0				
最沈殿池	終沈流出量 (m ³ /日)	6,981(注4)	23,766	43,729	44,888	66,185	-	12,099	47,105	48,328	67,679	-	-	44,132	45,142	65,792			
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	-	291	218	266	373	-	161	236	313	463	-	-	261	305	417			
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	-	18.9	17.9	18.3	24.1	-	9.6	19.2	19.7	24.6	-	-	18.0	18.4	23.9			
	越流負荷 (m ³ /m・日)	-	56.3	51.6	52.9	117.5	-	28.7	55.5	57.0	120.2	-	-	52.1	53.2	116.8			
	沈殿時間 (時間)	-	5.2	5.5	5.4	4.1	-	10.0	5.0	4.9	3.9	-	-	5.3	5.2	4.0			
急過速池	処理水量 (m ³ /日)		184,742					179,043					166,258						
	滞留時間 (時間)		0.06					0.06					0.06						
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)		427.6					414.5					384.9						
塩素混合池	放流量 1 (m ³ /日)		163,013					147,002					139,222						
	塩素注入率 (mg/L)		1.8					1.9					1.9						
	滞留時間 (時間)		0.3					0.4					0.4						
	放流量 2(注2) (m ³ /日)		1,443					1,442					645						

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

(注4) A系の簡易処理量、高級処理量は生物反応槽への汚水貯留量である。

施設	項目	年 月	平成26年1月					平成26年2月					平成26年3月					
			A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量	(m ³ /日)	136,823					139,873					147,062					
	場内返送水量	(m ³ /日)	13,609					11,789					14,013					
	滞留時間(注1)	(時間)	0.6					0.6					0.6					
	揚水量	(m ³ /日)	138,188					141,540					148,329					
最沈殿池	簡易処理量	(m ³ /日)	-	-	44,097	44,943	65,602	-	-	44,211	45,288	66,280	-	-	47,495	48,497	69,243	
	生汚泥量	(m ³ /日)	-	-	278	282	405	-	-	278	277	403	-	-	287	285	406	
	水面積負荷	(m ³ /m ² ・日)	-	-	83.5	85.1	92.7	-	-	83.7	85.8	93.6	-	-	88.0	89.7	95.8	
	沈殿時間	(時間)	-	-	0.7	0.7	0.6	-	-	0.7	0.7	0.6	-	-	0.7	0.7	0.6	
生物反応 タンク	高級処理量	(m ³ /日)	-	-	43,818	44,660	65,197	-	-	43,933	45,011	65,876	-	-	47,208	48,212	68,836	
	返送汚泥量	(m ³ /日)	-	-	11,200	10,941	15,884	-	-	8,785	8,657	12,643	-	-	9,399	9,283	13,202	
	返送率	(%)	-	-	26.1	25.1	24.9	-	-	20.0	19.2	19.2	-	-	19.9	19.2	19.2	
	循環水量	(m ³ /日)	-	-	16,630	21,918	22,754	-	-	15,276	20,777	23,945	-	-	14,213	19,306	22,699	
	循環率	(%)	-	-	39.1	50.8	36.0	-	-	34.9	46.4	36.5	-	-	30.8	41.0	33.5	
	滞留時間(Q)	(時間)	-	-	7.6	10.0	10.0	-	-	7.6	9.9	9.9	-	-	7.1	9.3	9.5	
	滞留時間(Q+R)	(時間)	-	-	6.1	8.1	8.1	-	-	6.3	8.3	8.3	-	-	5.9	7.8	8.0	
	空気量	(m ³ /日)	-	-	173,570	155,986	202,096	-	-	177,193	155,874	197,084	-	-	190,795	162,295	198,373	
	下水量当り空気倍率	(倍)	-	-	4.0	3.5	3.1	-	-	4.1	3.5	3.0	-	-	4.1	3.4	2.9	
	除去BOD当り空気倍率	(倍)	-	-	62.7	49.4	38.9	-	-	50.2	44.2	35.1	-	-	45.4	38.0	31.0	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量	(kg/kg)	-	-	0.9	0.6	0.6	-	-	0.4	0.3	0.6	-	-	0.4	0.3	0.5	
	活性汚泥	MLSS	(mg/L)	-	-	1,610	1,360	1,390	-	-	1,640	1,440	1,440	-	-	1,600	1,410	1,480
		SV	(%)	-	-	50	30	33	-	-	37	25	31	-	-	40	28	36
		SVI		-	-	310	223	239	-	-	222	175	214	-	-	250	195	244
		RSSS	(mg/L)	-	-	7,080	5,570	7,210	-	-	6,360	5,500	6,280	-	-	6,630	5,310	5,610
		MLDO 入口	(mg/L)	-	-	0.0	0.0	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	0.0	0.0
		MLDO 出口	(mg/L)	-	-	1.5	1.9	1.7	-	-	1.7	2.3	2.4	-	-	1.8	1.8	2.2
	SRT	(日)	-	-	12.9	18.9	11.6	-	-	14.1	17.0	15.2	-	-	12.0	17.8	14.8	
	S A	(日)	-	-	11.6	12.3	12.1	-	-	10.9	13.5	13.1	-	-	10.1	10.9	13.2	
	BOD-SS負荷	(kg/kg・日)	-	-	0.14	0.13	0.14	-	-	0.17	0.15	0.16	-	-	0.23	0.19	0.17	
	BOD-容積負荷	(kg/m ³ ・日)	-	-	0.24	0.18	0.21	-	-	0.30	0.21	0.22	-	-	0.37	0.27	0.25	
	Ca・t(MLSS × 滞留時間)		-	-	11,963	13,521	13,699	-	-	12,685	13,970	14,188	-	-	11,442	12,977	13,814	
	PAC注入率	(pg/L)	540.0					240.0					180.0					
最沈殿池 終池	終沈流出量	(m ³ /日)	-	-	43,521	44,371	64,706	-	-	43,653	44,717	65,452	-	-	46,936	47,934	68,391	
	余剰汚泥量	(m ³ /日)	-	-	298	289	491	-	-	280	294	425	-	-	272	278	446	
	水面積負荷	(m ³ /m ² ・日)	-	-	17.8	18.1	23.5	-	-	17.8	18.3	23.8	-	-	19.2	19.6	24.9	
	越流負荷	(m ³ /m・日)	-	-	51.3	52.3	114.9	-	-	51.5	52.7	116.2	-	-	55.3	56.5	121.4	
	沈殿時間	(時間)	-	-	5.4	5.3	4.1	-	-	5.4	5.3	4.0	-	-	5.1	4.9	3.9	
急過速池	処理水量	(m ³ /日)	159,019					162,961					162,545					
	滞留時間	(時間)	0.07					0.06					0.06					
	容積負荷	(m ³ /m ³ ・日)	368.1					377.2					376.3					
塩素混合池	放流量 1	(m ³ /日)	136,797					139,858					147,043					
	塩素注入率	(mg/L)	2.0					2.3					2.3					
	滞留時間	(時間)	0.4					0.4					0.4					
	放流量 2(注2)	(m ³ /日)	247					0					534					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を算出した。

施設	項目	年間平均値(注4)					
		A系	B系	C系	D系	E系	
沈砂池 揚水ポンプ	流入下水量 (m ³ /日)	150,365					
	場内返送水量 (m ³ /日)	13,872					
	滞留時間(注1) (時間)	0.6					
	揚水量 (m ³ /日)	151,645					
最初 沈殿池	簡易処理量 (m ³ /日)	11,992	22,075	44,766	44,420	66,867	
	生汚泥量 (m ³ /日)	-	190	285	274	415	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	-	79.9	83.8	86.1	92.5	
	沈殿時間 (時間)	-	0.8	0.7	0.7	0.7	
生物反応 タンク	高級処理量 (m ³ /日)	11,992	21,885	44,480	44,146	66,451	
	返送汚泥量 (m ³ /日)	-	9,493	9,092	8,723	13,037	
	返送率 (%)	-	44.3	20.5	19.8	19.7	
	循環水量 (m ³ /日)	-	956	9,557	11,816	13,936	
	循環率 (%)	-	4.3	22.2	27.4	21.5	
	滞留時間(Q) (時間)	-	10.9	8.0	9.9	9.9	
	滞留時間(Q+R) (時間)	-	7.6	6.6	8.2	8.2	
	空気量 (m ³ /日)	-	69,811	176,446	161,383	204,277	
	下水量当り空気倍率 (倍)	-	3.2	4.0	3.7	3.1	
	除去BOD当り空気倍率 (倍)	-	48.9	55.4	47.0	39.1	
	除去BOD当り余剰汚泥発生量 (kg/kg)	-	0.8	0.5	0.4	0.4	
	活性汚泥	MLSS (mg/L)	-	1,250	1,550	1,330	1,350
		SV (%)	-	28	39	27	29
	汚泥性	SVI	-	224	246	199	218
		RSSS (mg/L)	-	4,180	6,140	4,920	5,360
	性状	MLDO 入口 (mg/L)	-	0.0	0.0	0.0	0.0
		MLDO 出口 (mg/L)	-	2.1	1.8	1.9	2.0
	SRT (日)	-	11.6	15.6	19.6	17.1	
	S A (日)	-	20.1	12.6	11.6	12.6	
	BOD-SS負荷 (kg/kg・日)	-	0.15	0.17	0.17	0.16	
BOD-容積負荷 (kg/m ³ ・日)	-	0.18	0.26	0.22	0.22		
Ca・t(MLSS × 滞留時間)	-	11,975	12,177	12,952	13,181		
PAC注入率 (pg/L)	225.3						
最終 沈殿池	終沈流出量 (m ³ /日)	6,981	21,626	44,232	43,872	66,020	
	余剰汚泥量 (m ³ /日)	-	262	249	274	432	
	水面積負荷 (m ³ /m ² ・日)	-	17.0	18.1	18.6	24.0	
	越流負荷 (m ³ /m・日)	-	50.7	52.2	53.6	117.2	
	沈殿時間 (時間)	-	6.0	5.4	5.2	4.0	
急過 速池	処理水量 (m ³ /日)	172,454					
	滞留時間 (時間)	0.06					
	容積負荷 (m ³ /m ³ ・日)	399.2					
塩素 混合池	放流量 1 (m ³ /日)	150,330					
	塩素注入率 (mg/L)	2.0					
	滞留時間 (時間)	0.4					
	放流量 2(注2) (m ³ /日)	1,026					

(注1) 揚水ポンプの滞留時間は沈砂池、ポンプ井、吐出井、分配槽の滞留時間である。

(注2) 放流量 2 は長岡京市(勝竜寺堀水)への送水量であり、放流量 1 中の内訳量である。

(注3) 各管理状況数値については各施設の運転がなされた日や分析を行なった日の数値等を用いて算出し、それぞれについて月別に平均値を求めたものを年間で平均した。

(注4) 年間平均値は月平均の平均を表す。

(6) 流入下水・放流水質の経年変化

試料名 年度 試験項目			流入下水										
			21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		
			年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	
p	H		7.5	7.3	7.5	7.3	7.5	7.3	7.7	7.3	7.6	7.3	
		(年最小)	(7.1)		(6.7)		(6.9)		(7.0)		(7.1)		
B	O	D	(mg/L)	140	105	136	101	152	103	197	121	156	124
S		S	(mg/L)	136	91	124	86	128	92	170	106	168	109
大腸菌群数			(個/cm ³)	760,000	200,000	1,000,000	180,000	750,000	180,000	700,000	180,000	1,100,000	190,000
全窒素			(mg/L)	24.2	19.7	35.6	19.2	26.3	19.5	27.1	21.4	27.1	22.8
全りん			(mg/L)	3.35	2.39	2.84	2.24	3.04	2.29	3.94	2.55	3.34	2.56
カドミウム			(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003
シアニン			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
有機りん			(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
鉛			(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
六価クロム			(mg/L)	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04
ひ素			(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
総水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀			(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
P	C	B	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
トリクロロエチレン			(mg/L)	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
テトラクロロエチレン			(mg/L)	0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シクロロメタン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-シクロロエタン			(mg/L)	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-シクロロエチレン			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン			(mg/L)	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
1,1,2-トリクロロエタン			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
1,3-シクロロプロペン			(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム			(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン			(mg/L)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ			(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン			(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン			(mg/L)	0.002	< 0.001	0.004	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素			(mg/L)	0.15	0.12	0.13	0.11	0.14	0.11	0.13	0.10	0.12	0.10
ふっ素			(mg/L)	0.2	0.1	0.2	0.1	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
アンモニア性窒素等含有量			(mg/L)	6.0	4.5	5.8	4.3	6.7	4.4	6.3	4.9	6.7	5.3
1,4-ジオキサン			(mg/L)							< 0.05	< 0.05	< 0.005	< 0.005
ダイオキシン類			(pg-TEQ/L)	0.18	0.18	0.12	0.12	0.24	0.24	0.18	0.18	0.20	0.20
油分(鉱油類含有量)			(mg/L)	8.0	6.1	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
油分(動植物油類含有量)			(mg/L)			26	18	15	13	12	10	18	18
フェノール類			(mg/L)	0.06	0.03	0.03	0.03	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
銅			(mg/L)	0.02	< 0.02	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03
亜鉛			(mg/L)	0.06	0.06	0.11	0.08	0.08	0.08	0.06	0.06	0.07	0.06
溶解性鉄			(mg/L)	0.20	0.17	0.31	0.16	0.18	0.17	0.21	0.20	0.20	0.16
溶解性マンガン			(mg/L)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07	0.05	0.05	0.07	0.06
全クロム			(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
ニッケル			(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
硫酸イオン			(mg/L)	32.3	27.9	34.2	28.4	28.5	26.1	29.6	26.2	31.4	27.8
よう素消費量			(mg/L)	9.8	6.9	10.9	7.4	9.9	7.1	14.3	7.7	15.2	8.0

(注) 年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。

試験項目	試料名 年度	放 流 水									
		21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
		年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均	年最大	年平均
p H		7.3	6.9	7.1	6.8	7.3	6.9	7.4	6.9	7.3	6.9
	(年最小)	(6.6)		(6.3)		(6.5)		(6.6)		(6.5)	
B O D	(mg/L)	7.4	2.8	6.6	2.7	5.7	2.9	6.8	2.9	4.3	2.4
S S	(mg/L)	4	< 1	3	< 1	3	< 1	3	< 1	2	< 1
大腸菌群数	(個/cm ³)	12	2	280	8	260	13	220	12	140	5
全窒素	(mg/L)	12.3	9.4	12.4	10.0	12.8	9.2	12.5	9.3	11.7	9.4
全りん	(mg/L)	2.20	1.23	2.16	1.18	2.95	1.28	2.35	1.41	1.77	1.20
カドミウム	(mg/L)	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.003	< 0.003	< 0.003	< 0.003
シアン	(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
有機りん	(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
鉛	(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
六価クロム	(mg/L)	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04	< 0.04
ひ素	(mg/L)	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
総水銀	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
アルキル水銀	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
P C B	(mg/L)	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005	< 0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008	< 0.008
テトラクロロエチレン	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	0.003	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シクロロメタン	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
四塩化炭素	(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-シクロロエタン	(mg/L)	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004	< 0.0004
1,1-シクロロエチレン	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
シス-1,2-シクロロエチレン	(mg/L)	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004	< 0.004
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
1,3-シクロロプロペン	(mg/L)	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
チウラム	(mg/L)	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006	< 0.0006
シマジン	(mg/L)	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003	< 0.0003
チオベンカルブ	(mg/L)	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002	< 0.002
ベンゼン	(mg/L)	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
セレン	(mg/L)	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
ほう素	(mg/L)	0.12	0.11	0.13	0.10	0.11	0.10	0.11	0.10	0.11	0.10
ふっ素	(mg/L)	0.2	0.1	0.1	< 0.1	0.1	< 0.1	0.2	< 0.1	1.0	0.1
アンモニア性窒素等含有量	(mg/L)	11.0	7.8	10.2	8.4	11.2	7.8	11.2	8.0	10.2	8.1
1,4-ジオキサン	(mg/L)							< 0.05	< 0.05	< 0.005	< 0.005
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	0.00017	0.00017	0.0042	0.0042	0.00091	0.00091	0.00051	0.00051	0.00029	0.00029
油分(鉱油類含有量)	(mg/L)	0.9	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
油分(動植物油脂類含有量)	(mg/L)			< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5	< 0.5
フェノール類	(mg/L)	< 0.02	< 0.02	0.03	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
銅	(mg/L)	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
亜鉛	(mg/L)	0.04	0.03	0.05	0.03	0.25	0.08	0.06	0.03	0.04	0.03
溶解性鉄	(mg/L)	< 0.08	< 0.08	0.12	< 0.08	0.35	< 0.08	0.08	< 0.08	< 0.08	< 0.08
溶解性マンガン	(mg/L)	0.06	0.03	0.05	0.03	0.10	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03
全クロム	(mg/L)	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03	< 0.03
ニッケル	(mg/L)	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
非イオン界面活性剤	(mg/L)	0.03	< 0.02	< 0.02	< 0.02	0.04	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02	< 0.02
COD汚濁負荷量	(kg/日)	1726.9	1226.1	1939.8	1212.6	2159.5	1249.3	1617.6	1116.3	2846.1	1100.6
T-N汚濁負荷量	(kg/日)	1636.0	1064.8	2006.3	1119.0	1880.3	1090.2	1883.5	1073.9	2071.3	1007.0
T-P汚濁負荷量	(kg/日)	286.74	113.07	254.84	116.36	346.13	131.09	272.29	142.84	285.80	126.26

(注) 年最大、年平均はそれぞれ全データの最大、全データの平均を表す。